## 身近な社会的事象について主体的に考える児童の育成 ~地域素材の調査・追究・提案のプロセスに着目して~

小学校社会科班 (小学校教諭) 笠原 隆

I自己課題設定理由



見学や調べる活動が考える活動に 生きないなあ

集めた情報を基に課題を追究させ たいなあ

## Ⅱ自己課題解決策

- 児童の予想を基に、見学の視点を決める
- 多くの情報に気付く見学と事実の意味を確かめるために行う見学
- 調べて分かったことを根拠として考えさせる
- 分かったことを基に、自分の考えを書かせる

Ⅲ実践概要

小学校3学年『スーパーマーケットで働く人々』 単元名

2 調べる 4 まとめる 3 深める 1 つかむ 何のための工夫か考える 見学1 (視点をもって見付ける) 課題『スーパーマーケットにたくさん 上によかんばんがかだってななにかまっかりか まんに かけるちゃけつ お客が集まるのはなぜか』 水配的比米八十十分路 たいのできてある。 新規開店のチラシ作り いろいうしらがまなどでとてわるよっしたといをつかってい 光るまるしてはしまは 各自が学習してきたことを 多前のとなりにおいしいとかかいてなるの さないからはんか せんどろうならかなったの 児童の予想を分類 もとに考えを表現 → 見学の視点 分類する 見学2 (工夫の意味を確かめる) らくうに入っているまれぎと、ハ自分のひっよった分だり 「どこで養きの、そのわけはなんだるち」 フレッセイ見字カード 胃えるようしてそうかってる。 お客を集めてたくさん売るためのひみつを見つけよう が 事分に切ってある野さいと、細かり く切ってある野さいがあるのはなぜ 25150 田自どうドア DULK ochtu のながら 家の人へ聞き取り 店の工夫と買う側の考えの比較 10th-1 のよういろかしゅうしょ (買う側の考えを知る) のしらみきな の布に の江島物 Ⅳ成果と課題

## <成果>

- 1 予想をもとにした見学の視点を示し、見学の目的をはっきりさせることによって、ねらいにせまる事実に気付いた。
- 2 調べたことに関わる写真やキーワードを分類し、店側・客側のような異なる視点で集めた情報を比較させることにより、その関連性に気付き、3年生なりに考えを深められた。 <課題>
- 1 児童が情報の分析をする際の支援の在り方や、考えを深めるきっかけとなる資料の工夫
- 2 思考が発展していく過程が残るような、板書、ワークシート等の工夫

担当指導主事 義務教育研究係 飯沼 良夫